

事務事業名		緑の募金還元事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課名		林務課	H28係等名	里山保全係	事業種別	経常	開始	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり					
		施策	51	緑の保全と創出					
目的	対象(誰・何を)	市内各地区公共施設			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	緑化木の配布による緑豊かな環境づくりの推進				配布先公共施設数(個所)		70	
	向上させたい上位施策の成果指標	身近な自然は守られていると感じる市民の割合 %							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	苗木本数(本)			1300	1384	1300	-	
	定性目標								
事業概要	緑の募金還元金を利用して市内の公共施設の環境緑化推進する <参考>細々目名:森林環境保全推進事業費								
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標	
	市内の公共施設に苗木の配布 ミツバツツジ他				本数			1,384本	
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		432	449	435	500	(そ)市町村緑化事業交付金 434千円			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他		432	449	434	500				
一般財源					1				
人件費計(千円)②		501		501					
正規職員所要時間		140		140					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		933	449	936	500				
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成28年度に長野県で開催される全国植樹祭への取り組みの経費として、緑の募金額から負担することになり、募金からの還付金の市町村緑化事業交付金等が減額となったことから、配布本数が減となった。各地区からの要望本数の査定を行い、要望本数に達しない箇所はあるものの、全箇所への配布を行い公共施設等の緑化推進を図った。								
改革改善の考え方	①問題点	募金額により、市への還付金額が変動するため、要望本数どおりに配布できない。また、配布し植栽した苗木が枯れて、再度要望する場合がある。							
	②改革提案	配布した苗木の枯損率を減らすには、地域住民による手入れ等が必要である。							